

ノキ、ナンキンハゼ等)小苗(アジサイ、ツツジ、サザンカ、シヤリンバイ等)合計九万本が随所に植込まれており、ここ二、三年の中には、山を美しくかざってくれるものと期待されます。

また、森林公園内の主なところとして、「丸山展望台」鎌倉初期の代表的学僧俊成が開いた寺院址がある「観音岳」鎌倉時代に小代氏が築いた城址が、部分的には今でも城当時の石垣が残されている。「筒ヶ岳城址」、一年を通じて奇麗で豊富な水があることから、地元民に古くから親しまれてきた「水飲み場」があります。

所要時間は、玉名駅から中尾部落を経て「丸山展望台」まで約五十分、樺部落を経て「水飲み場」まで約七十分、荒尾駅から府本を経て登山歩道起点まで約六十分程度で行けます。

雁回山憩の森

北の小岱山に対し、熊本市の南側に県民憩の森として雁回山は、熊本、八代両市のほぼ中間、宇土市、城南町、富合町、松橋町にまたがる約五百十ヘクタールの独立山塊で、東西に走る稜線の南面は急傾斜ですが、北面はやや緩傾斜をな

しており、海拔三百四十四メートルの山頂を中心に三百二十ヘクタールが国有林、山麓一帯の森林が民有林となっており、林相は、国有林内に多いスギ、ヒノキを除いて大半が雑木林でおおわれています。県では、ここを県民のレクリエーションの場として利用の便をはかるため、昭和四十七年度から、木原山国有林の一部を借地して、憩の森造成を計画し、登山歩道二路線延千八百メートルを設けるとともに、山頂近くには鉄骨づくりの展望台一基を設置しました。

展望台からは、周辺の宇土市平野はもとより熊本市、天草諸島、雲仙岳等も眺望することができます。登山道の途中には、日本三大不動尊で有名な木原不動尊(富合町)があり、そのすぐ近くには、重要文化財指定「釘なし楼門」で知られる六殿堂があります。

なお、雁回山憩の森造成は、継続事業として実施しておりますので、今後共、国や関係市町村の協力を得て、期待される憩の森造成をいたすべく計画中です。

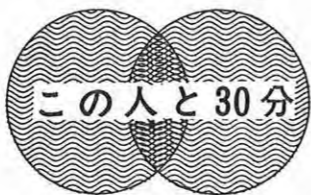
大規模自転車道

自転車は簡便でかつ経済的な乗物とし

て、短距離の通勤、通学、買物等のみならず屋外レクリエーション用、特に散策や体育の向上を目的としたサイクリングとして急激にふえました。自転車の保有台数は年々十万台以上も増加し、現在六十万台で、普及率も二・八人に一台と全国三・五人をこえています。

自転車道の整備については、従来、交通安全施設等整備事業や一般の道路の新設、改築事業で行われてきましたが、これらは人と自転車とが併用する自転車歩行者道が多く、車道に接して設けられるもので、交通安全を主目的としたものでした。交通安全を確保するのみでなく、あわせて身心の健全育成に資することを目的とする自転車専用道の整備も緊急の課題となり、四十八年を初年度とする第七次道路整備五ヶ年計画で特に大規模な自転車道の整備制度が設けられました。

本県においては、熊本城を起点として山鹿市、菊池溪谷を経て阿蘇山麓を一周し熊本に至る大環状自転車道を全体構想とし、この一環である熊本山鹿自転車道線延長三十五キロメートルを昭和四十九年より着工することとしています。この沿線は起伏に富み眺望のよい景勝地、史蹟を経由する快適なサイクリングコースとなることでしょう。



このコーナーは県出身者で各界のトップとして活躍しておられる方々を紹介するとともに、県政への提言などをお聞きするものです。

星は楽しい

京都産業大学総長

荒木俊馬

京都市北区上賀茂木山と言え、美しい賀茂の流れが一望に眺められる高台である。その高台に十年前にできたのが、「京都産業大学」である。

総長、荒木俊馬さんを、総長室に訪れたのは、まだ暑い夏の盛りであった。荒木さんは、見事なアゴヒゲを扇風機の風になびかせながら、旧知の友のように暖かく迎えてくれた。病後とは思えない、学者らしい眼光の輝やきがあった。天文学者の荒木さんは星の話が始まると、言葉に一層の力が入ってきた。星の研究は楽しいという。

本籍、熊本市千反畑町、明治三十年三月二十日生れ、七十七歳。中学済々黌から広島高等師範に進み、卒業後、中学の教師を経験して、京都帝国大学理学部宇宙物理学科を卒業。理学博士。

著書に「現代天文学事典」「カント宇宙論」「大宇宙の旅」など多数がある。現在は京都産業大学「終身総長」

宇宙物理学を専攻

本籍は熊本市の新屋敷に生まれましたが、生まれたのは鹿本町の米民です。それで鹿本の小学校に三年までおりましたかね。という？のは私の父(鹿本中学校初代校長)が熊本へ出て行ったからです。熊本では碩台小学校に通いました。この間、碩台校の百年祭があったようですね。歌手の水前寺清子の先輩ということになりますかね。ハハ。

中学校は済々黌です。あと広島高等師範に進みました。四年間ここで勉強して一年間動きました。

しかし、学校の先生はどうも自分の性格に合わないものから、京都大学に入ってそれから五高の先生になるために帰ってくるからと、熊本にいる母親をだまして京大に入学したんです。父は私が十歳の時ですから、三十九歳で脳卒中で亡くなりました。

初めは理論物理にいたんですけれど、ちょうど私がはに入ったときに今の宇宙物理学教室ができたんですよ。そういうわけで宇宙物理学を専攻したんですよ。

京大卒業が大正十二年でした。あの頃はすぐにも高等学校の先生になれたんですけど、大学に残るようになりましたので、十二年に出てその年に講師になつて、翌年に助教授になり、教授には

茶の間に県政を

△テレビ	県民のひろば、(土曜日)	RKK	PM 2.00~2.20
	県民サロン、(日曜日)	TKU	AM 9.00~9.20
△ラジオ	おはようあなたの県庁です、(日曜 除く毎日)	RKK	AM 7.40~7.45
	ラジオ告知板、(水曜を除く毎日)	NHK	PM 6.50~7.00
	あずの農山漁村、(日曜を除く毎日)	RKK	AM 6.45~6.50
△テレフォンサービス	県庁だより、(0963) 22-4501		
	くらしのダイヤル、(0963) 22-0991 ~ 22-0994		22-0999